

# 前処理設備

## グリース阻集器について知っておきたいこと

廃棄物を管理し、適切な前処理設備を備え付けて保守することによって、固形物が御社の水道設備や弊社の下水道システムを詰まらせたり、弊社の処理プロセスを中断させたりするのを防ぐことができます。最終的には、シンクに捨てた物は海や川に流れ込みます。適切に設置され、保守管理された処理設備は、生ごみや油っぽい廃棄物が下水に侵入するのを防ぐのに役立ちます。

シンクやグリース阻集器に廃油を直接注ぎ込まないでください。廃油は容器に注ぎ込み、リサイクルのために他の場所へ送付してください。

### 承認を申請する

設備を備え付ける前に、[sydneywater.com.au/tapin](https://sydneywater.com.au/tapin) から「事業廃水の排出 (discharge trade wastewater)」についての承認を申請していただくと、御社のご要望をうかがうために、弊社の方から連絡いたします。設備を変更することを計画している方は、接続契約に影響を及ぼすことがございますので、弊社に必ずご相談ください。申請は無料です。

### 前処理設備

ほとんどの食品事業者は、以下のものを設置しなければなりません。

- 商業用キッチンおよび食品調理場内にある全ての小型シンク (prep sink) にシンク内バケット式トラップ、全ての排水目皿 (floor waste) に排水目皿内バケット式トラップ。
- 適切なサイズのグリース阻集器

### 水道設備に関するその他の要件

逆流装置や排水トラップなどの水道設備に関する要件についてのさらなる詳細は、[sydneywater.com.au/greasetraps](https://sydneywater.com.au/greasetraps) から弊社の小売り食品事業者向け水道設備 (Plumbing for retail food businesses) ファクトシートをご覧ください。

### グリース阻集器

温かい食事を調理したり、提供している方は、グリース阻集器を設置しなければなりません。弊社では、弊社ホームページ上に列挙されている認可されたグリース阻集器のみを許容しています。技術の改良とともに、他の処理設備を許容することもあります。設備を購入したり、設置する前に、[sydneywater.com.au/tapin](https://sydneywater.com.au/tapin) から承認を申請して、弊社にお問合せください。

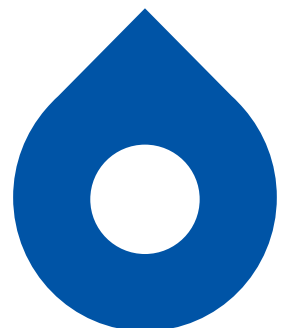
### グリース阻集器とWastesafeを清掃する

臭いを軽減し、グリースが弊社の下水道中に混入するのを防いで詰まりや溢水を避けるために、認可を受けたWastesafe 運送業者を選んで、グリース阻集器を補修させてください。グリース阻集器廃棄物の生成、収集、輸送および廃棄についてモニターし、不法投棄を防ぐために、弊社では、このWastesafe追跡システムを使用しています。

御社のSydney Water 接続契約は、阻集器の内容物を排出しなければならない頻度を指定します。排出の頻度は、グリース阻集器の大きさ、生じる廃棄物の量、油を含んでいる廃水の質に応じて定められます。

認可を受けた Wastesafe 運送業者は、補修作業中に、廃水を汲み出して、グリース阻集器の内面を清掃します。業者はコードをスキャンして、御社の場所が清掃されたことや詳細を弊社に知らせます。

弊社は、このサービスの管理費を請求します。Wastesafe 運送業者は、グリース阻集器の清掃、廃棄物の除去、輸送および処理について、御社に直接請求します。料金および手数料についてのさらに詳しい情報は、[sydneywater.com.au/business](https://sydneywater.com.au/business) をご覧ください。



## 弊社が定めるグリース阻集器の要件の概要

すべきこと	その理由
食品調理場、排水目皿、キッチンのシンク、食器洗浄機およびゴミ捨て場所の廃水は全て、グリース阻集器に流れなければならない。	これは、御社の契約上の義務であり、システムが詰まる可能性を低減します。
新たな設備を設置したり、設備を更新する前に、弊社のホームページを確認し、不明なことがあれば弊社に問い合わせる。	御社が契約に違反していないことを確認するために、弊社は、設備について承認をしなければなりません。弊社に相談する前に装置を購入し、設置すると、多額の損害をもたらすことになりかねません。認可を受けた設備と供給業者のリストおよび設置に関する情報については、弊社のホームページをご覧ください。
認可を受けた配管業者を手配する。作業が完了したら、配管業者に完了証明書の交付を求める。	グリース阻集器は、製造業者の指示、弊社の定める条件およびオーストラリア水道設備法2012年（Plumbing Code of Australia, 2012）に従って設置しなければなりません。これを満たさないと、グリース阻集器が適切に作動しなかったり、契約違反になったりすることがあります。
グリース阻集器の大きさを現在および将来の一時間当たりの最大流量に見合うようにする。さらに詳しい情報については、グリース阻集器サイズの表（裏面）をご覧ください。	グリース阻集器のサイズが小さすぎる場合には、事業廃水を適切に処理できず、弊社から、前処理設備の設置を追加するように求められることがあります。
キッチンエリアのなるべく近くにグリース阻集器を設置する。ショッピングセンターなど、長いパイプの配管が避けられない場合には、ヒートトレース（heat trace）を使用するか、パイプ配管のグレードを上げてください。	長いパイプ配管を使用すると、グリースで配管が詰まる可能性があります。これにより、廃水が施設内にあふれ出す可能性があります。
重力によって下水システム（下水管）に排出するようにグリース阻集器を設置する。	ポンプを使用すると、複雑さが増し、コストが増大します。ポンプが上手く作動しないと、施設内でグリース阻集器があふれ出します。また、ポンプで作動するシステムの保守管理はより困難で、費用がかかります。
溶剤、酵素、突然変異した細菌や天然の細菌、臭気抑制剤または害虫駆除剤をグリース阻集器または前処理システムに添加しないこと。	環境に悪く、弊社との契約では許容されていません。
清掃用製品の使用は極力少なくする	洗剤は脂肪、油、グリースを分解するので、油分はグリース阻集器を通過できるようになります。グリース阻集器の排出（pump out）は契約に従って設定されているので、グリース阻集器を短絡してもお金の節約にはつながりません。洗剤の使用量を減らすことがお金の節約になり、グリース阻集器の稼働を改善させます。洗剤を使いすぎると弊社のシステムに問題が生じ、環境汚染を引き起こします。
グリース阻集器に適切に通気する	通気口によって廃水が冷却されて、脂肪、油およびグリースが廃水から分離し、グリース阻集器に捕捉されます。温度が高すぎる状態が続くと、阻集器は効果的に機能せず、契約に違反することになります。
グリース阻集器を定期的に清掃する。	グリース阻集器は定期的に排出させなければなりません。廃棄物処理業者がグリース阻集器の内容を排出し、内面を清掃し、グリース阻集器の内側をこすり落とします。どれくらいの頻度でグリース阻集器を排出しなければならないかは、弊社が指定します。業者がバーコードをスキャンして、阻集器を清掃したことを弊社に伝えます。
グリース阻集器の上に十分な（少なくともグリース阻集器の深さと等しい）空間を確保する。	これにより、グリース阻集器の蓋を開け、阻集器を保守管理し、廃棄物を排出するための十分なスペースが確保できます。
グリース阻集器を点検し、保守管理する（汲み出す）ために、安全かつ自由に接近できるようにする。	廃棄物処理業者は、グリース阻集器の近くに廃棄物を積載するタンクローリーを駐車しなければならず、弊社は、グリース阻集器の性能をチェックするために安全に接近する必要があります。

## すべきこと

固定式排出ラインの必要性について検討する。

## その理由

例えば高層ビルなど、状況によっては、固定式排出ラインを設置する必要があります。固定式排出ラインは、ビルの外からグリース阻集器近くの地点にまで及びます。これにより、廃棄物処理業者はバキュームタンクローリーを地上で固定式排出ラインに接続し、グリース阻集器を空にするために（固定式排出ラインの他方の末端に取り付けられた）柔軟なホースを使用することが可能となります。

シンクから下水管へ廃棄物処理ユニット、シンク内生ごみ処理ユニットまたはごみ破砕機を接続しないこと。弊社のシステムに接続するものを設置する場合は、設置前に、弊社にご相談ください。

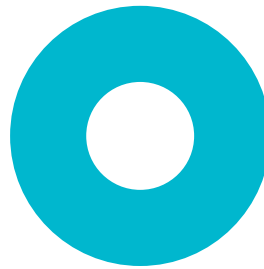
弊社は、事業用施設内ではこれらを許可しておりません。契約の違反に該当し、弊社は、御社を下水道システムから遮断することがあります。

皮むき機などからの他の廃棄物をグリース阻集器に送らないこと。

グリース阻集器は脂肪、油およびグリース用ですので、他の廃棄物を追加することはグリース阻集器の適切な動作を妨げるだけです。

グリース阻集器の清掃が困難になったり、その中に穴が開いたり、または漏れ始めた場合には、認可を受けた配管業者または製造業者に助言を求めること。グリース阻集器の耐用年数は長いものの、摩耗は避けられません。

長年にわたって油脂がこびりついたグリース阻集器を修理するのは困難ことがあります。修理するのがよいか、交換するのがよいかについて相談し、手続きを進める前に、Sydney Water Tapを通じて弊社に契約の変更を申請して下さい。



食品の準備や調理をする全ての場所に、フロア内バケット式トラップを設置しなければなりません。

## グリース阻集器のサイズ

グリース阻集器は1,000~5,000リットルでなければなりません。小さすぎると、油脂を効率よく捕捉できません。大きすぎると、清掃および排出が困難です。数多くのフード店を有する複合商業施設には、グリース阻集器を使用する全ての事業者をまかなうのに十分な容量を有する複数のグリース阻集器が必要です。1つの場所の最大容量は30,000リットル（各5,000リットルのグリース阻集器6つ）です。さらに必要な場合には、溶解空気浮上装置 (dissolved air flotation:DAF) などの集中式排水処理を設置しなければなりません。

サービスの種類	*最小限必要な前処理	フロア内およびシンク内バケット式トラップ
カフェテリア、社員食堂(および学校の温かい食事)	1,000 L	必要
持ち帰り、フードコート店を含む	1,000 L	必要
焼き鳥	1,000 L	必要
Wastesafe のみ、学校の家庭科を含む	1,000 L	必要
スナック・バー - 喫茶店 - 温かい食品	1,000 L	必要
レストラン (1-69席)	1,000 L	必要
レストラン (70-199席)	1,500 L	必要
レストラン (200-399席)	2,000 L	必要
レストラン (400-599席)	3,000 L	必要
レストラン (600-799席)	4,000 L	必要
レストラン (800-1000席)	5,000 L	必要
キッチン - 病院、老人ホーム (1-69床)	10,00 L	必要
キッチン - 病院、老人ホーム (70-199床)	1,500 L	必要
キッチン - 病院、老人ホーム (200-399床)	2,000 L	必要
キッチン - 病院、老人ホーム (400-599床)	3,000 L	必要
キッチン - 病院、老人ホーム (600-799床)	4,000 L	必要
キッチン - 病院、老人ホーム (800-1000 床)	5,000 L	必要
McDonalds	1,500 L - 5,000 L	必要
ピザ店	1,000 L	必要
KFC	2,000 L	必要
ファンクションセンター (1-69席)	1,000 L	必要
ファンクションセンター (70-199席)	1,500 L	必要
ファンクションセンター (200-399席)	2,000 L	必要
ファンクションセンター (400-599席)	3,000 L	必要
ファンクションセンター (600-799席)	4,000 L	必要
ファンクションセンター (800-1000席)	5,000 L	必要
Red Rooster	1,500 L	必要
12 kL/日未満の温かい食品を扱う総菜店	1,000 L	必要
Hungry Jacks	1,500 L	必要
鶏肉調理者のいるスーパーマーケット	1,500 Lに加えてグリース除去装置	必要



捨てる場所が大きな差を  
生みます